



発行日 令和7年11月28日(金)

発行者 散布小中学校

校長 大山 淳子

進んで  
やりぬく  
子ども

## =学校教育目標=

- みんな仲良く生活する子どもになろう
- 深く考え進んで勉強する子どもになろう
- 健康な体と心をつくる子どもになろう
- きまりを守り最後までやりぬく子どもになろう
- 身のまわりを美しくできる子どもになろう



## 『個別最適な学び』

校長 大山 淳子

晩秋の冷たい風が頬をかすめ、校庭の木々もすっかり葉を落とし、冬の訪れを感じる季節となりました。子どもたちは、日々の学びや生活を通して、確かな成長を見せています。教室からは、友達と協力しながら課題に取り組む声、考えを深めるために真剣に話し合う姿が見られ、学校全体に学びに向かう前向きな姿勢が見られています。

こうした子どもたちの姿を支えるために、私たち教職員も学び続けています。教育は常に進化し続けるものであり、子どもたちの未来を育むためには、教師自身が挑戦し、成長し続けることが不可欠です。その思いを胸に、本校では今年度、「教師一人一人の主体的・対話的で深い学びの実現」をキーワードに、授業改善と校内研修の充実に取り組んできました。

子どもたちの力を育成するためには、教師自身が学び続けることが不可欠です。本校では、校内研修を「教師が学びのロールモデルとなる個別最適な研修」と位置づけ、先生方一人一人の課題や関心に応じた学びを進めています。一人一人が今年度取り組む研修テーマを設定し、方策を考え、校内授業研究などを通して成果を確認し合っています。

また、互いの強みを生かした学び合いも大切にしています。似たような課題や、研究教科を設定した先生同士でグループを組み、授業の工夫や子ども理解について意見を交わす場を設けています。こうした取り組みを通して、学校全体が「学び続ける組織」へと進化しています。

11月13日、本校では公開研究会を開催しました。これまでの研修の成果を生かし、子ども一人ひとりの学びを尊重し、その可能性を最大限に引き出すための授業づくりについて、全教職員が知恵を出し合い準備を進めました。学校として実践を重ねてきた成果を研修部長である小野村教諭が発表し、小学校・中学校を代表して富岡教諭、楠美教諭が公開授業を行いました。

公開研究会は、単なる発表の場ではありません。私たちにとって、これまでの取り組みを振り返り、さらに高めるための大切な機会です。授業を参観していただいた先生方からのご意見やご助言は、私たちにとって大きな学びとなりました。「子どもが主体的に学ぶ姿をどう引き出すか」「ICTを効果的に活用するにはどうすべきか」など、課題は尽きません。しかし、その課題こそが、次の挑戦への原動力です。これまで、先生方と話をしてきた中で、「もっと授業が上手になりたい」「子どもたちにもっと学力を身に付けさせたい」という欲をとても感じています。

今後は、これまでの取組が、子どもたちの学びと強く結びついたものとなるよう、子どもたち一人一人に教育活動を通じて伝えられることを校長として強く願っています。

いよいよ12月です。これから冬本番を迎えます。寒さに負けず、子どもたちが笑顔で学び続けられるよう、私たち教職員も力を合わせて取り組んでまいります。どうぞ引き続き、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

行事や下校時刻は、あくまでも予定です。週ごとの学年通信等でご確認ください。

日	曜	12月の行事予定	小:下校	中:下校
1	月	町学力調査週間 小:スクールカウンセラー来校日	14:20/15:20	15:20
2	火	中3:三者面談①・願書写真撮影	14:20/15:20	14:00/15:00
3	水	小:学力調査①	14:20	14:20
4	木	小:学力調査② 中:学力調査 中3:三者面談②	14:20/15:20	14:00
5	金	小中:委員会	14:00/15:30	15:30
6	土	新人バドミントン大会		
7	日	新人バドミントン大会		
8	月		14:20/15:20	15:20
9	火	小:クラブ	14:20/15:20	15:20
10	水		14:20/15:20	14:20
11	木	制服等検討委員会①	14:20/15:20	15:20
12	金		14:20/15:20	15:20
13	土	生活・総合学習発表会(地域大感謝祭)	11:45	11:45
14	日			
15	月	振替休業日		
16	火	清掃強化週間	14:20/15:20	15:20
17	水	小:移動図書 小34:歯科指導	14:20/15:20	14:20
18	木	中:人権教室 小12:歯科指導	14:20/15:20	15:20
19	金	小中:委員会 中:移動図書 中:スクールカウンセラー来校日	14:00/15:30	15:30
20	土			
21	日			
22	月		14:20/15:20	15:20
23	火	2学期終業式	13:00	13:00
24	水	冬季休業開始(～1/15) 中:冬休み学習会		
25	木	どさんこ☆浜中町子ども地区会議 中:冬休み学習会		
26	金	中:冬休み学習会		
27	土			
28	日			
29	月	学校閉庁日		
30	火	学校閉庁日		
31	水	学校閉庁日		

## 中：後期生徒総会

11月11日(火)、中学校では新しいメンバーによる生徒総会が開催されました。今回の総会は、新体制の発足後初めての全校による話し合いの場となり、今年度後期の活動方針を全員で確かめる大切な機会となりました。

生徒会は、学校の自治活動を担う中心的な存在であり、それぞれが意見を持ち寄ることによって学校生活をより良いものにしていく組織です。総会では、「もっと過ごしやすい学校にしたい」「仲間同士で協力できる場を増やしたい」など、学校への思いがこもった意見が次々に出され、新しいメンバーの意識の高さをうかがうことができました。また、議題に対する質問や提案も活発で、自分たちの学校を自分たちの手で形にしていこうとする前向きな姿が印象的でした。

後期の活動は始まったばかりですが、すでに各委員会では、掲げた目標をどのように実行していくか、話し合いと準備が着実に進んでいます。「計画したものはやり切る」という姿勢を大切にし、日々の活動の中で一つ一つの取り組みを確実に形にしていくことが期待されています。こうした積み重ねが、生徒会活動全体の充実につながり、学校全体の雰囲気をさらに良くする力にもなっています。

新しい役員の皆さんには、これから多くの場面でリーダーシップを發揮してほしいと思います。そして、生徒会だけでなく学校に関わるすべての人が協力し合い、「自分たちの学校をもっとよくしたい」という気持ちで取り組むことで、より活気ある学校づくりが進んでいくことでしょう。

後期の生徒会活動が、一人ひとりの思いと行動によって実り多いものとなるよう、今後も応援していきます。

## 公開研究会を開催しました

11月13日(木)、釧路教育局次長様はじめ教育長様、指導主事様、指導室長様、町内の小中学校の先生方など、多くの皆様にご来校いただき、本校の公開研究会を開催しました。

今回の公開授業では、小学5年生の理科の振り子の実験授業と、中学2年生の数学の授業を公開しました。理科の授業では、振り子の動きを観察し、周期の違いを考えながら実際に手を動かして確かめる取り組みが行われました。数学の授業では、落ち着いた環境の中で自分のペースで課題に向き合い、集中して問題解決に取り組む姿が見られました。どちらの学年も、日頃の学習の積み重ねをしっかりと発揮する姿が印象的でした。

授業後の事後協議では、来校者の皆様から学習者への温かい励ましやお褒めの言葉を多数いただきました。また、授業の進め方や教材の活用についても活発な意見交換が行われ、今後の指導に活かせる具体的な示唆を頂戴しました。

今回の研究会で得られたご意見を踏まえ、教職員一同さらなる授業改善に努め、学習者の学びをより深める指導に活かしてまいります。今後も授業公開を通じて教育の質の向上を図り、地域や保護者の皆様との連携を一層深めてまいります。



## 第2回学校運営協議会を開催しました

11月6日(木)、学校運営協議委員の皆様にお集まりいただき、年度2回目の学校運営協議会を開催しました。

会議では、まず第1回学校評価アンケートと第2回いじめアンケートの結果が報告され、指導の現状や今後の取り組みについて意見交換が行われました。アンケート結果をもとに、子どもたちの学びや生活環境の改善点について議論が深められ、教職員の指導方針の確認や見直しに活かせる時間となりました。委員の皆様からも、学校生活をより良くする具体的な意見や提案が寄せられました。

また、小中一貫教育校開設推進委員会の活動状況についても報告があり、今後の方向性について意見交換が行われました。委員会の取り組みや進捗状況を共有することで、地域や保護者の皆様と共に理解を深め、実効性のある教育活動の基盤づくりが確認されました。

地域の子どもたちの様子や地域の人材活用についても情報交換が行われ、日常の生活や学習の様子を共有し、地域との連携や学校の支援の在り方について意見交換がなされました。こうして、学校と地域が協力しながら子どもたちを支える姿勢を再確認できました。

今回の協議を通じ、学校が今後数年で迎える変化に向けて、保護者・地域の皆様と連携しながら学校づくりを進めていく意識が改めて高まった会議となりました。委員の皆様からの意見は、今後の学校運営や教育活動の改善に活かしてまいります。

## いじめアンケート・Q-Uアンケートの結果より

10月初旬に行いました第2回いじめアンケートと Q-U アンケートの結果についてお伝えします。今回のいじめアンケートでは、小学生4名が「いやな思いをしている」と答えました。また、両方のアンケートをもとに全員と個別に話を聞いたところ、遊びの中でのすれ違い、思っていないことを言ってしまう場面、からかうような言い方などがあったことが分かりました。これらについては、学級での話し合いや個別の指導を行い、今は落ち着いている状況です。

学校では、どの子も安心して学校生活を送れるよう、日頃から温かい教室づくりを大切にし、心配が見られるときにはすぐに対応しています。また、必要に応じて外部の機関とも協力しながら支援を進めています。

ご家庭でも、お子さんのことで気になることがありましたら、いつでもご連絡ください。これからも、よりよい学校づくりにご協力いただけますようよろしくお願ひいたします。

## 生活・総合学習発表会（地域大感謝祭）12月13日(土)開催

これまで「地域大感謝祭」として開催してきた行事を、今年から装いも新たに「生活・総合学習発表会」として、来る12月13日(土)に実施いたします。

生活科や総合的な学習で取り組んできた“地域”をテーマに、その学習成果の発表や、地域の素材を生かした料理の提供を行います。当日は、これまでの学びを存分に発表するとともに、日頃よりお力添えをいただいている保護者の皆様や地域の皆様へ、感謝の気持ちをお伝えしたいと考えています。

開催時間は 9:20～11:30 です。多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

☆スリッパの数に限りがございます。当日はぜひ上靴をご持参いただけますようご協力をお願いいたします。

## 小中一貫教育校開設に向けて～第3回推進委員会の報告～

第3回小中一貫教育校開設推進委員会では、各専門委員会の構成や活動内容、方向性について改めて確認が行われました。各委員会がどのような役割を持ち、どのように活動していくかを委員の皆様と共有する場となりました。

新制服は令和9年度の中学生から導入予定です。制服等検討委員会は推進委員会代表数名に加え、教職員、PTA 厚生委員会の委員長・副委員長で構成されます。現在、制服採用に向け2社に提案依頼中で、今後の協議を経て正式に決定する予定です。12月11日(木)に初回会議を開くことを決定しました。新制服等決定後は、委員会のメンバーが生徒指導専門委員会に合流し、服装に関するルールづくりも進める予定です。

生徒指導専門委員会では、校内外の生活のきまりや校則、安全面、緊急時の避難方法などについて話し合う方向性が確認されました。委員会は推進委員会代表数名、教職員、PTA 生活委員会の委員長・副委員長で構成され、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを目指します。

教育課程専門委員会では、一貫校移行後の日課表や時間割、小中合同の行事、学習規律などの運営方法を話し合う方向性が確認されました。委員会は推進委員会代表数名、教職員、PTA 研修委員会の委員長・副委員長で構成され、教育内容を円滑に運営するための検討を進めます。

学校教育目標の見直しでは、子どもたちに分かりやすく日々の生活で意識しやすいものについて方向性が確認されました。「自分で考えて行動する力」や「友だちと協力して取り組む力」を軸に、まず教職員で検討を重ねたうえで推進委員会に提案し、学校運営協議会での承認を経て最終決定する流れです。

なお、すべての専門委員会には学校管理職が事務局として関わり、全體の調整や運営をサポートする体制で進められることも確認されました。

各委員会に関わっていただく皆様には、後日改めて正式に案内をお送りいたします。小中一貫教育校のよりよいスタートに向け、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 第2回学校評価アンケートへのご協力をお願いします

7月に実施しました第1回学校評価アンケートでは、多くの皆様にご協力いただき、心より感謝申し上げます。いただいたご意見は、学校生活の改善や日々の指導の見直しに活かすとともに、子どもたちがより安心して学べる環境づくりに役立てております。保護者の皆様からの具体的なご意見やご要望は、教職員にとっても大変参考になり、教育活動の質を高めるうえで重要な資料となっています。

このたび、7月の結果との比較や、さらに今後の教育活動の充実につなげるため、第2回学校評価アンケートを11月28日(金)～12月5日(金)の期間で実施いたします。回答方法は従来と同じく WEB フォームへの入力となります。お子さんお一人につき1件の回答をお願いいたします(例:お子さんが3名の場合は3件)。アンケートへのアクセス方法や手順につきましては、本日28日の安心メールで詳しくお知らせいたします。

保護者の皆様から寄せられる声は、学校運営をよりよくしていくうえで大変貴重なものです。ご多忙の時期かと存じますが、今後の学校づくりにぜひ反映させていきたいと考えておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。